

# 奥田地区津波避難タワー (奥田ぼうサイタワー)



## 施設概要

収容可能  
人数

100人

避難フロア  
までの高さ

4.4m

工事費

1億7千5百万円

特記  
事項

- ◇円滑な避難を可能とするため、階段の幅を広くした上で、一段一段の高さを小学校と同程度としています。また、階段下には、自力で階段を登ることができない方を搬送するため、担架を備え付けています。
- ◇大地震発生時は、地震解錠ボックスが解錠(震度5弱以上)することにより、鍵が取り出せるため、施設内に入ることができます。
- ◇避難フロアには、災害発生から2日間を過ごすために必要な物資を保管する備蓄倉庫を設けています。

愛称等  
について

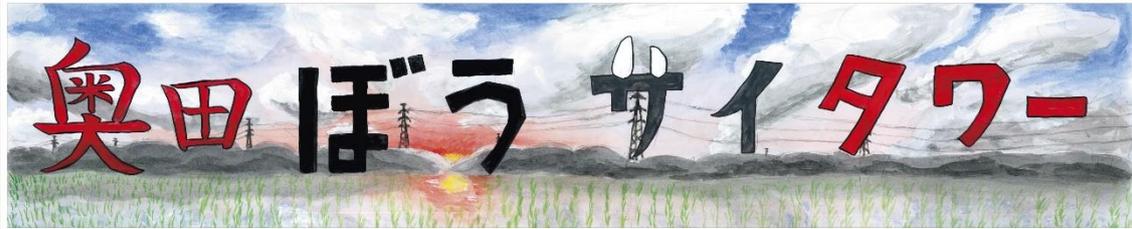
- ◇本施設の愛称は、寺津小学校5年の岡田弥奈さんによるものです。(応募総数203件の中から決定)
- ◇本施設に掲出している看板は、寺津中学校2年の内田寧音さんがデザインしたものです。(応募総数216件の中から決定)



西尾市防災マスコット  
「ぼうサイくん」

# 津波避難タワーの愛称と看板デザイン

## 奥田地区 「奥田ぼうサイタワー」



### 愛称

寺津小学校5年生 おかだみな 岡田弥奈さん

### 愛称に込めた思い

防災（さいがいをふせげる）タワーになるように。また西尾市防災マスコット「ぼうサイくん」をみんなに知ってほしいから。

### 看板デザイン

寺津中学校2年生 うちだねね 内田寧音さん

### 工事概要

工事名：津波避難タワー建設工事【奥田地区津波避難タワー（仮称）】

工事場所：西尾市奥田町四丁目6番地

発注者：西尾市危機管理局危機管理課

設計：株式会社榊原設計

工事監理：株式会社加藤建築事務所

施工：丸洋建設株式会社

建物概要：鉄骨構造2階建て 延床面積 170.68㎡